



1

概要

2

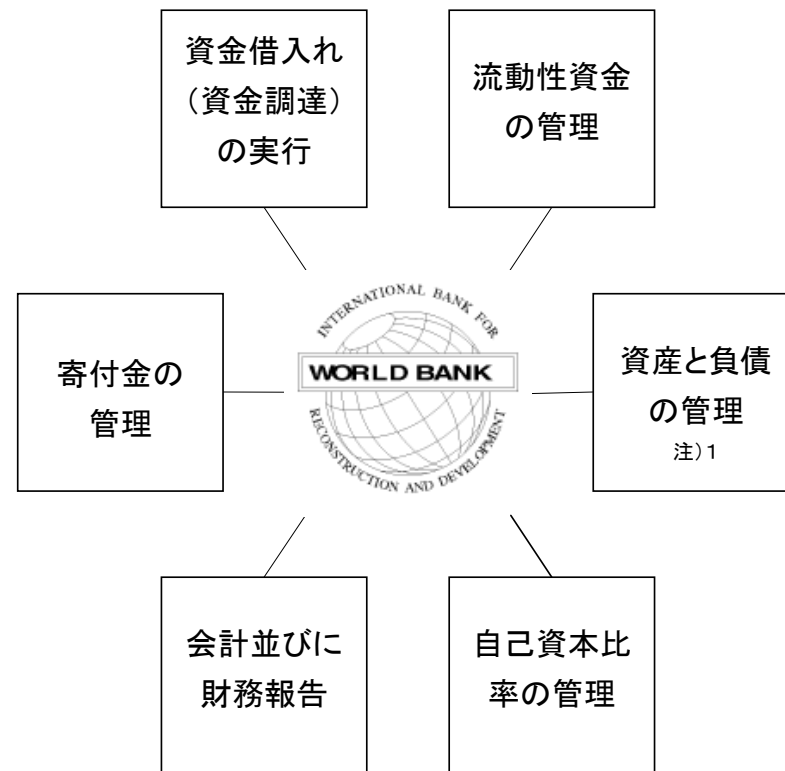
GAVIアライアンスとIFFImの成果

3

IFFImの資金調達と世界銀行の役割

世界銀行によるIFFImの資金調達

- **財務マネージャー**: IFFIm理事会は世界銀行を、財務運営を管理する財務マネージャーとして任命しました。
- **経験**: 60年以上にわたる資本市場での経験
- **堅実な財務方針に基づく着実な運営**
- **最高位の格付**: 世界銀行はIFFImのAAA/Aaa/AAA格付を支えています。

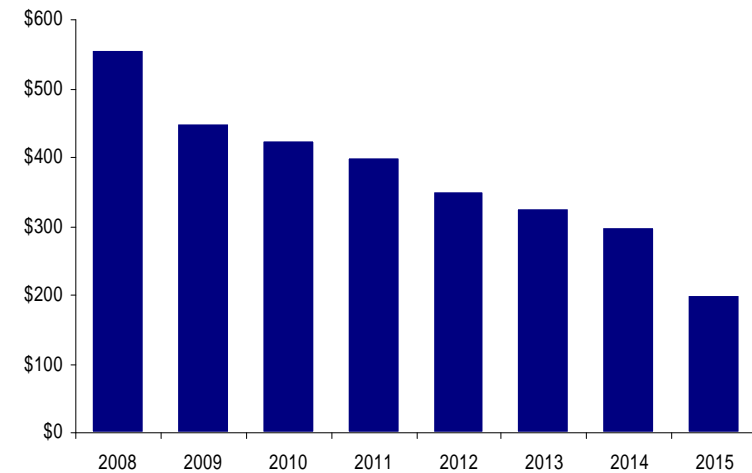


¹ 世界銀行はIFFImの各種ヘッジ取引の実行をサポートしています。

IFFImの財務方針

- 堅実な支出・負債比率(寄付金・負債比率)
- プログラムを最大限活用
- 必要最低限の流動性を維持
- 資産と負債バランスの総合管理
- 格付による制約

最大プログラム許容額 2008-2015年
(単位:百万米ドル)¹



¹ 2006-2007年のための最大プログラム承認額の残高5.530万米ドルは2008年へ繰り越されます。

IFFImはいつどのように資本市場で 借入れ—債券の発行・販売—を行うのか？

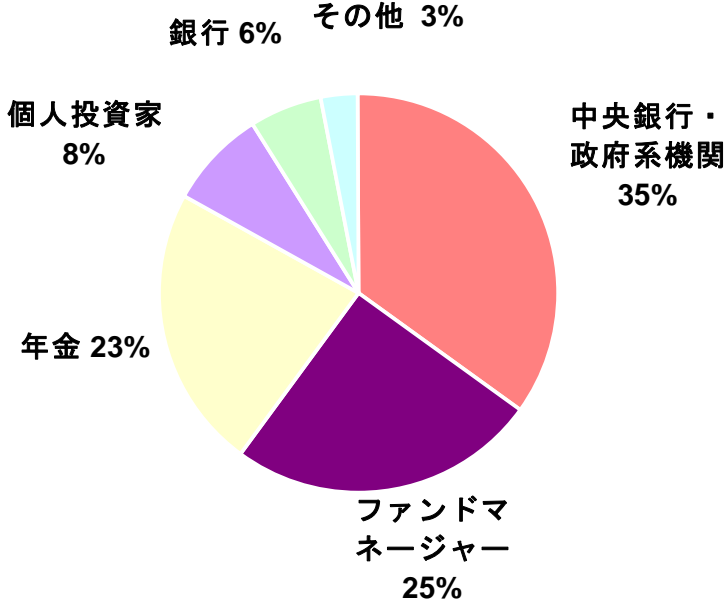
- 2015年までに40億米ドルが予定されています。
- 年次借入れ額はパートナー諸国の予防接種プログラムのニーズに左右されます。
- IFFImは個人投資家から機関投資家の幅広い需要に応え、大型で流動性の高いものから、個別の投資家のニーズに対応したオーダーメイドのものまで、様々な債券を発行します。



IFFIm 国際的な初回起債: 2006年

- 2006年11月: 10億米ドル、5年ベンチマーク債、5%クーポン、2011年11月14日償還
- 共同主幹事: ドイツ銀行 ゴールドマンサックス
- AAA/Aaa/AAA格付け
- 1.75倍の超過需要: 日本を含む15か国より54の投資家が購入
- 地域別販売先: 北アメリカ36%、英国12%、スイス8%、他ヨーロッパ21%、中東とアジア23%

投資家層別販売先

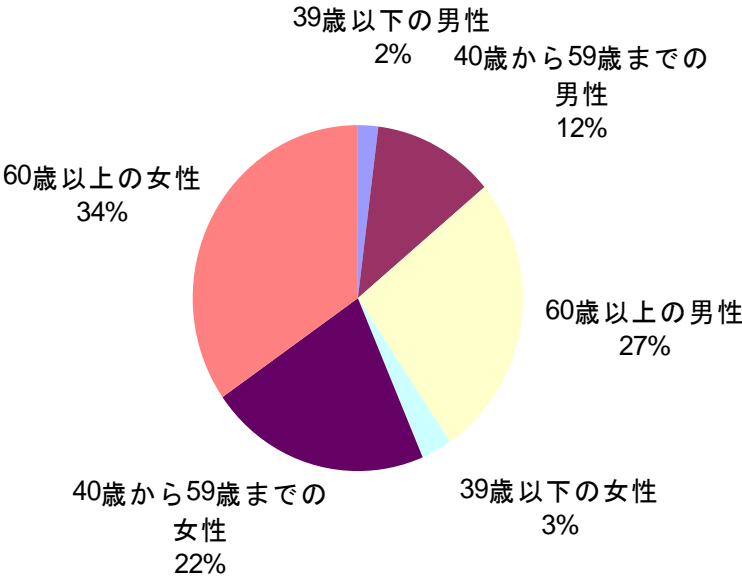




IFFIm 日本初のワクチン債発行: 2008年

- 2008年3月: 17億南アフリカランド、2年債、
クーポン9.9%、償還日2010年3月
- 主幹事: 大和証券SMBCヨーロッパリミテッド
- 販売会社: 大和証券株式会社
- 投資家層別:
 - 60歳以上の投資家:
総合計額の 65%、合計人数の 60%
 - 女性の投資家:
総合計額の 54%、合計人数の 60%
 - 関東地区の投資家:
総合計額と合計人数の 40%以上

投資家層別内訳





“今、企業のみならず社会の持続的発展のために、一層の社会貢献が企業に求められています。大和証券グループは、「金融に社会的視点を組み込む」という、金融機関に求められるCSRの姿を具現化する事業を推進し、証券会社としての本来の事業を通じ、投資家が社会的課題の解決に向けて寄与・参画できる機会を提供していきたいと考えております。”

-- 大和証券グループ





ウェブサイト

IFFIm: www.iff-immunisation.org



GAVI アライアンス: www.gavialliance.org



世界銀行: www.worldbank.org



免責条項

本資料は、予防接種のための国際金融ファシリティ(IFFI)、GAVIアライアンス及び国際復興開発銀行(以下、三機関)によって作成されたものです。

本資料は、現時点における概況説明を目的としております。

本資料に記載されている業績予測や見通しは、あくまでも現時点での三機関の見方や見込みであり、想定に基づくものです。予測や見通しは、様々なリスク要因や不確定要因の影響を受けます。

したがって、本資料に記載された将来の業績予測や見通しは、その実現を保証するものでも、正確性を保証するものでもありません。将来の実績は本資料に記載された予測と大幅に異なる可能性があることをご了承ください。



IFFIm

International Finance Facility for Immunisation

予防接種のための国際金融ファシリティ (IFFIm)

2009年1月16日 東京



THE WORLD BANK